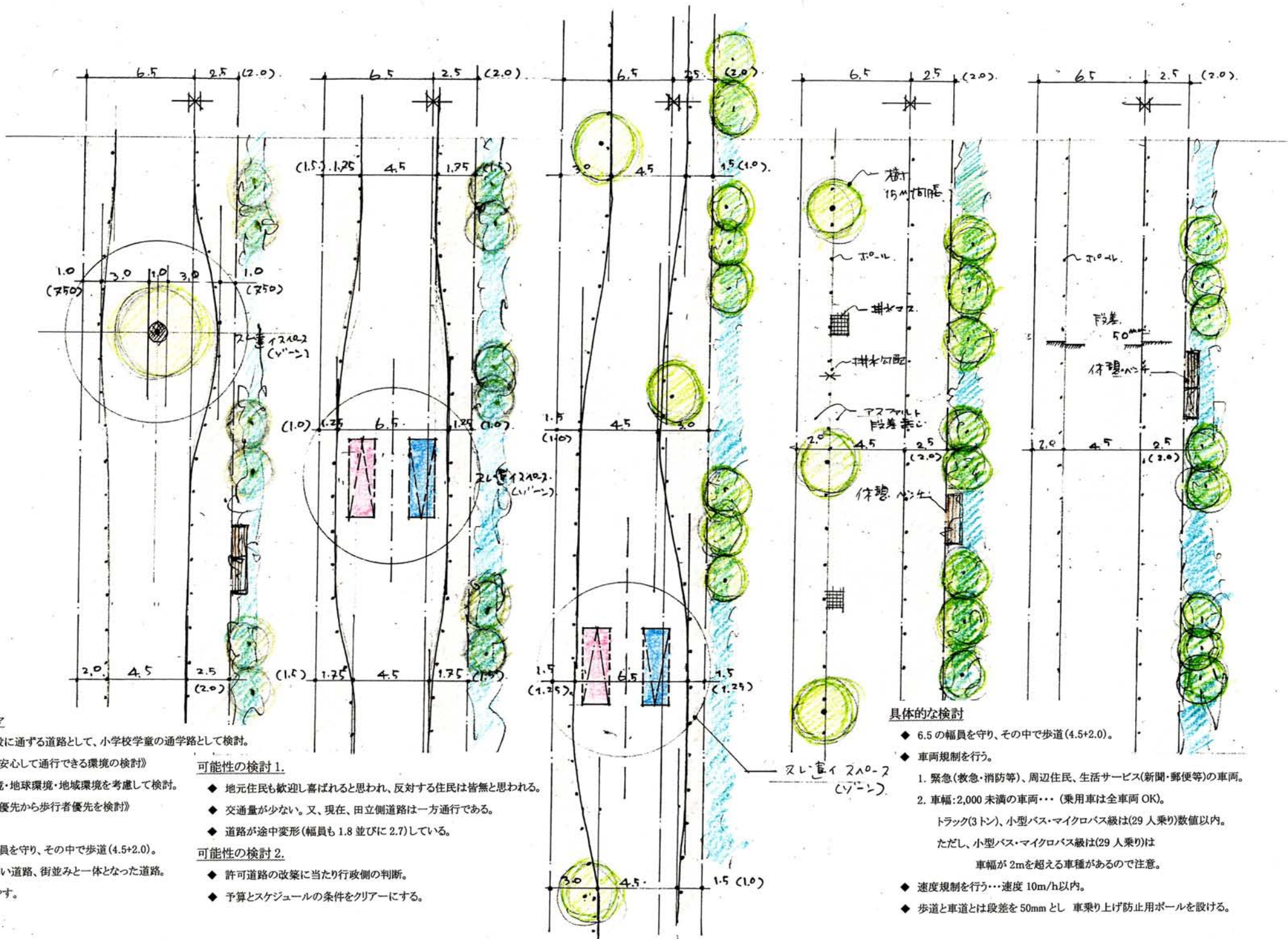




主要なテーマ

- ◆ 保育施設に通ずる道路として、小学校学童の通路として検討。
《安全に安心して通行できる環境の検討》
- ◆ 将来環境・地球環境・地域環境を考慮して検討。
《自動車優先から歩行者優先を検討》

目的

- ◆ 6.5の幅員を守り、その中で歩道(4.5+2.0)。
- ◆ 人に優しい道路、街並みと一体となった道路。
- ◆ 緑を増やす。

可能性の検討1.

- ◆ 地元住民も歓迎し喜ばれると思われ、反対する住民は皆無と思われる。
- ◆ 交通量が少ない。又、現在、田立側道路は一方通行である。
- ◆ 道路が途中変形(幅員も1.8並びに2.7)している。

可能性の検討2.

- ◆ 許可道路の改築に当たり行政側の判断。
- ◆ 予算とスケジュールの条件をクリアにする。

具体的な検討

- ◆ 6.5の幅員を守り、その中で歩道(4.5+2.0)。
- ◆ 車両規制を行う。
 1. 緊急(救急・消防等)、周辺住民、生活サービス(新聞・郵便等)の車両。
 2. 車幅:2,000未満の車両…(乗用車は全車両OK)。
トラック(3トン)、小型バス・マイクロバス級は(29人乗り)数値以内。
ただし、小型バス・マイクロバス級は(29人乗り)は
車幅が2mを超える車種があるので注意。
- ◆ 速度規制を行う…速度10m/h以内。
- ◆ 歩道と車道とは段差を50mmとし、車乗り上げ防止用ポールを設ける。



